

委員会での主な審議内容

合併浄化槽設置補助件数は

〈太田委員〉

年内に引越しを考えている方が、浄化槽が間に合わないと言われた。新年度70基分で大丈夫か。

〈環境対策課長〉

例年は50基分で賄えていたが去年は急激に伸びて賄えなかった。新年度はその分を増額して対応に当たる。

〈太田委員〉

村で再建してもらうためにも、住民に不安を与えないように対応してもらいたい。現在、村設置型より個人設置型が圧倒的に多い。将来的には、個人設置型単独に移行すべきでは。執行部で検討を。

集落排水の攪拌機^{かくはん}修繕は

〈工藤副委員長〉

集落排水事業は一番重要な事業なので、攪拌機の修理に緊急性はなかったのか。

〈環境対策課長〉

地震で壊れたのか、その前の経緯はわからない。他にも修繕が多くて手がまわらなかった。現状は、管理会社に委託してポンプを週に何回か動かしていた。31年度予算を計上して修理する。

簡易水道での200万円は

〈工藤副委員長〉

久木野地区簡易水道一元化の同意を取った後の動きが見えないという指摘があるが。

〈環境対策課長〉

水道一元化に同意されていれば、工事費用の2分の1を補助している。

障がい児通所施設への村負担は

〈太田委員〉

今年の村負担を調べたら、去年と同額だった。見直しの話だったが、今年はどうに見ているのか。利用者数は減るのか。

〈住民福祉課主幹〉

今年1月～2月にかけて保護者に聞きとり調査を行った。調査した中で、来年度については殆ど今年度と変わらないので同額を計上している。

クラブ南阿蘇マイクロバス貸出は

〈工藤副委員長〉

マイクロバスは、クラブ南阿蘇に運営委託されているが、クラブに属さない成人の方々の生涯活動に使えないのか。

〈教育委員会主査〉

クラブ南阿蘇の各種団体、教室に貸出はするが他の村民の研修には使用できない。しかし、その団体がクラブ南阿蘇に所属して活動すれば当然マイクロバスを使うことが可能だ。

南阿蘇村マラソン大会（仮称）とは

〈太田委員〉

11月開催と日にちまで決まっている。実際はどうか。ノウハウを持つ職員が教育委員会にいるのか。

〈松野教育長〉

復興支援の意味でできないか話が村長からあった。陸上競技協会会長が中心になって準備している。今、コースや距離等を決めている。警察の許可も得ないといけないので、11月と決めているが、まだ外部には周知していない。

学校給食、安全性の改善は

〈太田委員〉

昨年食中毒が出たが、業者は31年度も同じとのこと。安全性は改善されているのか。

〈松野教育長〉

当時、すぐに業者と調理員を集めて厳しく指導した。もし今度何かあればリミットという気持ちでいる。今のところは指導しながら継続してやっていく。

その他の質問や要望

〈太田委員〉

- ・村に給水車の導入を
- ・狂犬病予防注射の接種率は
- ・地域おこし協力隊の管理方法は
- ・小中学校の空調工事・完成時期は
- ・小学校の部活動、社会体育は間に合うか
- ・スパーク長陽周辺、ボランティア機材の撤去を

〈栃原委員〉

- ・被災公民館の復旧支援は
- ・移住者との地域交流は

〈工藤副委員長〉

- ・久木野学童保育の定員見直しは

〈荒牧委員〉

- ・白水保育所のエアコン・トイレの改修時期は

委員長報告

表決の結果、全員賛成で当委員会に付託された予算等は原案どおり可決することに決定した。